

川口駅周辺帰宅困難者対策協議会の概要・取組状況等

1 概要

- ◆ 活動エリア : JR川口駅周辺
- ◆ 会長 : 川口駅長
- ◆ 会員数 : 14人

駅	事業者	行政	その他
1人	9人	4人	0人

- ◆ 乗降客数 : 71,354人(2022年度)
- ◆ 地域の特徴
 - ・東京都と隣接しており、都内への通勤者が多い。
 - ・駅周辺に大型商業施設、高層マンション、公園などが集中している。

2 今年度の活動内容

- ◆ 会議の開催回数: 2回
- ◆ 誘導マニュアル等の策定の有無、内容
 - ・誘導マニュアル等: 未策定
- ◆ 備蓄状況
 - ・食料(アルファ米・ライスクッキー等)、飲料水(500mℓ)、携帯用ミニトイレ、ウェットティッシュ、カイロ、レスキューシート、急速冷却パックなど
- ◆ その他の活動
 - ・特になし

3 今年度の訓練内容

- 情報伝達訓練
 - ◆ 訓練実施日 : 令和6年1月25日
 - ◆ 実施場所 : 各執務室
 - ◆ 参加者 : 川口駅周辺帰宅困難者対策協議会
 - ◆ 訓練項目・概要
 - 地震発生直後から一時滞在施設の開設に至るまでの協議会内の情報連携について、電子メール等を用いて訓練を実施。
- 図上訓練
 - ◆ 訓練実施日 : 令和6年2月8日
 - ◆ 実施場所 : 川口市役所第一本庁舎
 - ◆ 参加者 : 川口駅周辺帰宅困難者対策協議会
 - ◆ 訓練項目・概要
 - 一時滞在施設の開設及び運営に係る手順の確認及び課題の抽出等を目的に帰宅困難者支援施設運営ゲーム(KUG)を実施。